

〈人生貸借対照表〉

会計の貸借対照表は右側の負債と資本はどうお金も調達したが、左側はその集めたお金もどう運用したかを表しています。

| | |
|--|---|
| <p>資産の部 企業の持つ資金や 商品、建物、設備 など</p> | <p>負債の部 返す義務のあるお金 (銀行からの借入等)</p> <hr/> <p>資本の部 株主から集めた返す義務のないお金</p> |
|--|---|

貸借対照表の左側と右側の合計は一致します。そのバランスのとれた特徴からバランスシートとも呼ばれています。

人生の貸借対照表はどうでしょうか。

| | |
|---------------------------------------|--|
| <p>資産の部 社長として、役員として 社員として</p> | <p>負債の部 教えてもらったこと、与えてもらったこと、会社があったこと、お客様がいたこと、親がいたこと など</p> <hr/> <p>資本の部 自分の努力、自分の力</p> |
|---------------------------------------|--|

右側の負債の部は誰かにお世話になったこと、力を借ったこと。資本の部はもともと持っていたもの、自分の努力。左の資産の部は社長として、社員としてどのように活動するか。右は感謝、左は夢の実現・目標達成となります。左右のバランスはとれています。借りることが多ければ努力を大きくすること、感謝を大きくすること。そうすれば左側の資産が大きくなります。感謝し、努力すること、そして成果が生まれます。